

CS たより

風の子 太陽の子

～ともに未来を創る～

令和4年5月24日

相生小学校コミュニティスクール（CS）第1号

本年度より、相生小学校でも学校運営協議会が設置されました。

学校運営協議会で、議論された内容、学校が実施する取組等については、このお便りおよびホームページにアップしていきますので、御確認お願いいたします。

5月13日（金）13時25分～15時30分まで、途中30分間の授業参観と休憩をはさみ、学校運営協議会が開催されました。

発足にあたり委員を委嘱されたのは、下記のメンバーです。

規定に基づき、互選により会長には、小杉思主世氏が選ばれ、副会長には、大谷一雄氏が選任されました。

令和4年度学校運営協議会組織

学校運営協議会	会長	小杉 思主世	（社会福祉協議会総務部長）
	副会長	大谷 一雄	（民生委員）
	委員	廣野 篤男	（中区自治会連合会長）
	委員	水谷 加寿代	（主任児童員）
	委員	原 隆之	（元 PTA 会長）
	委員	長澤 秀幸	（元 PTA 会長／市 P 連副会長）
	委員	森田 賢児	（元 PTA 会長／市議会議員）
	委員	鈴木 麻衣子	（学校支援コーディネーター／元 PTA 副会長）

協議会開会にあたり、校長より浜松の凧揚げ祭りにちなんだ置換思考法（思いやりの心）による凧の分析が説明されました。

教育委員会総務課鈴木指導主事より学校運営協議会規則と熟議の重要性に対する説明をしていただきました。



学校経営については、校長より令和4年度相生小グランドデザインに基づき、詳細な説明がされました。骨子としては、国の新学習指導要領や浜松市の教育総合計画等に従った相生小教育の基本的な考え方及び相生小学校経営構想です。

相生小教育の基本的な考え方については①キャリア教育を軸とした学校づくり（4つの能力を高める）②相生小の使命を果たす（風の子、太陽の子）③命を大切にする教育（命を返す）④発達支援教育の理念を根幹に捉える⑤ONE-TEAM 相生小、という説明がありました。

協議会熟議では、活発な意見交換があり、主な意見は下記のとおりでした。

- ・ 子供の成長の半分は家庭の責任、親がもっとしっかり日常の会話をして欲しい。
- ・ 保護者の参加できる行事機会を増やしてほしい。
- ・ 子供たちは本を競い合っている。家庭でも読書の機会を増やしてほしい。
- ・ 発達支援教育の拡充を要望します。人を思いやる子が育つ環境づくりが、太陽の子。
- ・ 学校の声掛け、地域の声掛けが重要、学校を好きな子を増やしていくことが大切。
- ・ 地域の優秀な人材をもっと活用して、学校と関わり合いを持つことが大切。

活発な熟議がなされ、満場一致で令和4年度学校経営構想の承認がされました。

次回の相生小学校学校運営協議会開催は、令和4年6月15日（水）13時50分～15時30分を予定しております。



（注釈）キャリア教育とは：子供一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な力を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現していくための教育です。

* 学校運営協議会の会議傍聴は御希望があれば、可能です。